

女性モノづくり提案力育成塾の開講について

本年5月に策定した石川県産業成長戦略において、女性を働き手という観点だけでなく、一歩進めて、積極的に企業の競争力を強化する人材として、その能力の活用を図るという方向性を盛り込んだところである。

細やかな視点や感性による製品開発を行い、販路を拡大する等、女性社員の提案により企業の成長がもたらされている好事例が見られるようになってきたところであり、こうした女性の育成に向け、今年度より新たに「女性モノづくり提案力育成塾」を開講することとした。

1. 開講（第1講）について

日 時 平成26年10月24日（金）10時～

場 所 石川県庁行政庁舎14階 1405会議室

内 容 ①開講式

挨拶 石川県知事 谷本 正憲

講師紹介 講師 株式会社日本能率協会コンサルティング

R&D組織革新センター

チーフ・コンサルタント 庄司実穂氏

受講生自己紹介 受講生 13名

②講 義 「製品開発における女性活用の意義」

2. 女性モノづくり提案力育成塾の概要について（参考）

◆研修目的

女性社員の視点や感性を活かした新製品開発（又は改良）に向けた企画提案ノウハウの基礎を習得。受講生間のネットワークも構築。

◆対象者

主に県内製造業で勤務する女性社員で、自社の製品を理解し、製品開発業務に携わっている、又は将来携わる予定がある者

◆研修内容

製品化のプロセス・ポイントや企画書の書き方等について学習、
大手メーカーの女性社員による製品開発事例の研究 等

※H26年10月24日～H27年2月下旬まで 計6回

産業政策課（産業人材政策室）
担当：宮原・岩崎
（内線 4472 直通 225-1508）